はらっぱだより

台風が過ぎ去り、すっかり秋らしくなってきました。涼しくなり、外遊びが気持ちのよい季節ですね。一方、今年は台風の進路や勢力の予測が難しく、安全を考えて事前に閉室を決めることもありました。幸い都城周辺では大きな影響はありませんでしたが、全国各地では被害も出ています。今後も子どもたちの安全を第一に判断してまいりますので、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解いただけますと幸いです。

真剣勝負！チェスやボードゲームに夢中

将棋やトランプなど、さまざまなゲームを楽しんでいる子どもたち。最近は、その中でもチェスに挑戦する子が増えています。

チェスはあまりなじみがなく、駒の動かし方を覚えるのもひと苦労。そこで、駒の動きをイラストなどで分かりやすく示しながら、少しずつルールを覚えています。将棋と似ている部分もありますが、将棋を知っているからこそ、かえって混乱してしまうことも。それでも、次の一手をじっくり考えながら、真剣な表情で対局を楽しんでいます。

テレビゲームやスマートフォンで遊ぶ機会も多い今、顔を合わせて楽しむゲームには、また違った面白さがあります。相手の表情を見たり、勝って喜んだり、負けて悔しがったり。そんなやりとりも、ゲームの楽しさの一つですね。



ご家庭でも気軽に楽しめるゲームがたくさんありますので、興味がありましたら、ぜひお子さんと一緒に遊んでみてくださいね。

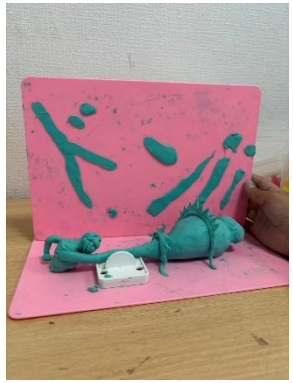
子どもたちの『やってみたい！』が形に

子どもたちの豊かな発想から、日々さまざまな作品が生まれています。粘土で人気漫画『ワンピース』の一場面を再現したり、段ボールで映画『アイアンマン』に登場するロボットを作ったり。身近な材料を使いながら、思い思いの作品づくりを楽しんでいます。一人でじっくり取り組む子もいれば、友達とアイデアを出し合い、協力して作る子もいます。作り方はそれぞれですが、共通しているのは「これを作りたい！」という自分から湧き出る気持ちです。「やってみたい！」という気持ちに勝るものはありませんね。





作り始めると夢中になり、試行錯誤しながら形にしていく子どもたち。思い描いていたものが完成したときには、何とも満足そうな表情を見せてくれます。その姿を見ていると、私たちもうれしくなります。完成した作品は、大切に持ち帰ったり、写真に残したりと楽しみ方もさまざまです。



もしかすると、ご家庭にはすでにたくさんの作品が並んでいるかもしれませんね。これからも作品を持ち帰ることがあると思いますが、子どもたちの「作りたい！」という気持ちを温かく見守っていただけると嬉しいです。もちろん、「そろそろ置き場所が……」というときには、どうぞ遠慮なくご相談くださいね。